

一般研修カリキュラム

コース番号	コース名				期 間	
8309	一般校の指導員のための 精神・発達障害に配慮した支援と対応 (メンタルの支援編)				①令和5年 7月24日(月)～ 7月25日(火)	
8310					②令和5年 9月25日(月)～ 9月26日(火)	
8311					③令和6年 1月22日(月)～ 1月23日(火)	
開催会場	職業能力開発総合大学校 (東京都小平市)				定員	日数
					10	2
研修種別	訓練の過程	訓練管理	キャリアステップ	ステップ2	訓練の要素	受講生管理(指導)
研修のねらい 及び 到達目標	<p>障害等の診断の有無に関係なく、精神・発達障害と似た行動をする訓練生の対応方法を習得する研修シリーズの3つ目です。メンタルの支援方法とカウンセリング技術の基本を習得することで、訓練の支援体制編で習得した個別支援の強化と、就職活動の支援編での自己理解の促しの強化を目指します。 (到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリング技術の基本に従って個別面談を行う事ができる ・本人のメンタル面を考慮し、適切なアドバイスを行うことができる 					
最低限 必要な知識	「一般校の指導員のための精神・発達障害に配慮した支援と対応 (訓練の支援と支援体制編)」を受講された方、またはP70のプロチャートで受講資格を自己判定した方。					
研 修 内 容	項 目 (予 定)				講義	実技・演習
	1 カウンセリングの基本 (1) カウンセリングとは (2) カウンセラーの基本的態度 (3) カウンセリングの技法 (4) 積極的傾聴				2 H	1 H
	2 精神障害と発達障害のカウンセリング上の違い				1 H	
	3 アサーション				1 H	1 H
	4 ストレス対応支援 (1) ストレスサイン (2) ストレス発生のプロセス (3) コーピング (4) セルフトーク				2 H	1 H
	5 仮想事例による検討					3 H
				6 H	6 H	
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	この研修シリーズは4コースで構成されています。[最低限必要な知識]のご確認をお願いします。 なお、受講しやすいようにセット受講推奨として連続日程にしているコースもありますが、前半の1つ目のコースのみ、後半の2つ目のコースのみといった受講も可能です。					
研修成果が 活用できる 職務	職務1		職務2		職務の内容	
担当教員 (ユニット)	深江 裕忠 (職業能力開発原理ユニット)					
使用する 機器等						
受講者が用意 するテキスト (予定)	「一般校の指導員のための精神・発達障害に配慮した支援と対応 (理解と接し方編)」 研修等で配布した「訓練・学習の進捗等に特別な配慮が必要な学生への支援・対応ガイド (実践編)」 ※手元にない方は、申込み時に研修課までご連絡ください。					